



羽田空港連絡橋

第91期 中間 株主通信

2019年4月1日から2019年9月30日まで

 高田機工株式會社

証券コード: 5923

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第91期上半期（2019年4月1日から2019年9月30日）の概況と決算についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

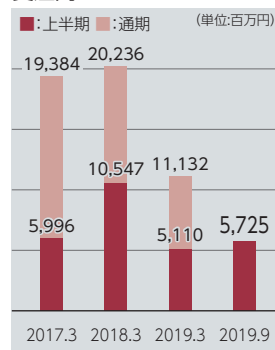
2019年12月



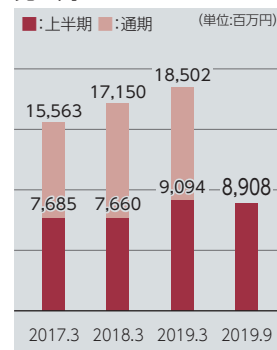
取締役社長 高橋 裕

財務ハイライト

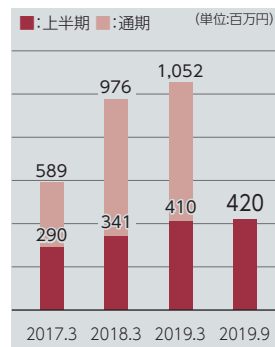
受注高



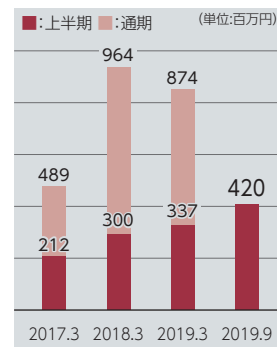
売上高



経常利益



純利益



当上半期の事業概況

当上半期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら米中貿易摩擦に起因する中国経済の減速や英国のEU離脱問題の迷走等の影響で先行き不透明感が強まりました。

橋梁事業におきましては、当上半期の発注は大規模保全・特定更新関連が中心となり、新設鋼橋の発注件数は少ないままで推移いたしました。鉄構事業では、首都圏の大型再開発事業は堅調に推移し、東京五輪終了後も継続して鉄骨需要の中心となると予想されます。また関西圏においても、2025年大阪万博開催決定を受けて新たな鉄骨需要が期待されます。

このような状況のもとで当社は、限られた経営資源を最大限に活用し、対象案件を絞り込んだ受注活動を継続し、受注高の確保に努めました。結果として、橋梁事業では発注案件が少ない中で、地方自治体の案件を中心に良好な結果を残すことが出来ました。鉄構事業では目標とする大型案件で結果を残せず、当上半期の受注高も前年同期に引き続き低調な結果となりました。

損益面につきましては、鉄構事業の低調な受注に起因する売上高の減少を橋梁事業の増加で埋めきれず、売上高は前年同期にわずかに届きませんでした。しかしながら原価の低減が進み利益率が改善したことで、各利益は前年同期を上回る決算となりました。

中間配当金につきましては、1株につき40円とすることを2019年11月8日開催の取締役会において決議しております。

受 注 高	57億25百万円 前年同期比 12.0%増	↗
	橋梁事業 53億42百万円 前年同期比11.5%増	
	鉄構事業 3億83百万円 前年同期比20.5%増	
売 上 高	89億08百万円 前年同期比 2.0%減	→
	橋梁事業 74億04百万円 前年同期比 5.7%増	
	鉄構事業 15億03百万円 前年同期比28.1%減	
経常利益	4億20百万円 前年同期比 2.4%増	→
純 利 益	4億20百万円 前年同期比 24.5%増	↗

橋梁事業

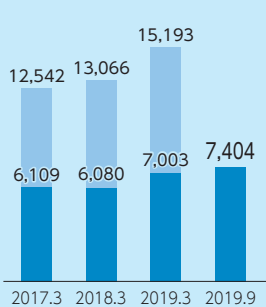
主な売上工事

中部地方整備局・須走3号高架橋、中日本高速道路㈱・葛葉川橋、関東地方整備局・行徳橋、近畿地方整備局・忌部地区他鋼製橋脚

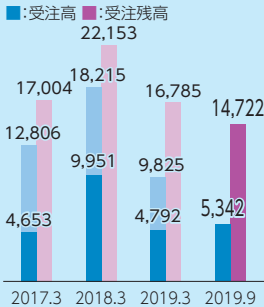
主な受注工事

静岡県・新々富士川橋1工区・大平高架橋、北陸地方整備局・鷹ノ巣道路1号橋、近畿地方整備局・大正寺川橋

売上高 (単位:百万円)



受注高・受注残高 (単位:百万円)



鉄構事業

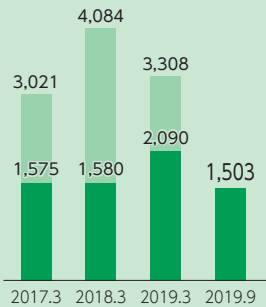
主な売上工事

大成建設㈱・川崎駅西口開発新築工事・豊洲二丁目駅前地区市街地再開発事業、㈱大林組・神戸阪急ビル2期工事

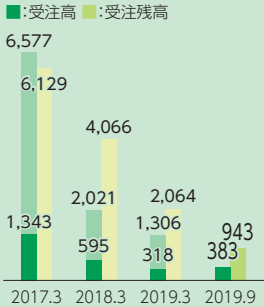
主な受注工事

大成建設㈱・川崎駅西口開発新築工事

売上高 (単位:百万円)



受注高・受注残高 (単位:百万円)



会社概要

(2019年9月30日現在)

社名	高田機工株式会社
創業	1921年6月1日
設立	1932年3月1日
資本金	51億7,871万円
代表者	取締役社長 高橋 裕
事業内容	▶道路橋、鉄道橋など鋼橋の設計・製作・架設 ▶ビル建築、学校体育館など鉄骨の設計・製作・架設 ▶鋼橋上部工の床版、舗装工事、標識、防護柵などの設置工事
本社	〒556-0011 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階) 電話(06)6649-5100(代)
東京本社	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町3番2号(Daiwa小伝馬町ビル) 電話(03)3662-3581(代)
和歌山工場	〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4700(代)
技術研究所	〒649-0111 和歌山県海南市下津町方1375番地の1 電話(073)492-4971
営業所	仙台・群馬・静岡・名古屋・和歌山・広島・福岡・沖縄

株式の状況

(2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	6,560,000株
発行済株式の総数	2,237,586株
株主数	3,140名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	133	6.06
神吉利郎	100	4.54
日本製鉄株式会社	100	4.53
JFEスチール株式会社	91	4.15
株式会社奥村組	88	4.03
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	81	3.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	70	3.20
株式会社紀陽銀行	58	2.66
株式会社三井住友銀行	50	2.28
三井住友信託銀行株式会社	50	2.27

(注)持株比率は、発行済株式の総数より自己株式(34,648株)を控除して算出しています。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告(http://www.takadakiko.com/) ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部

単元未満株式の買取・買増について

単元未満(100株未満)の株式につきましては、買取または買増を請求いただくことができます。そのお手続きを希望される場合は、株主様の口座がある証券会社等にお申し出ください。
※特別口座に株式が記録されている場合は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株主優待制度について

当社では、株主の皆様への利益還元のひとつとして、当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様へQUOカード2,000円分を贈呈する株主優待制度を導入しております。

参照URL:<http://www.takadakiko.com/ir/benefit.html>

高田機工株式会社

大阪市浪速区難波中2丁目10番70号(パークスタワー6階)

